

令和5年12月 市長定例記者会見概要

- 1 日 時 令和5年11月20日(月) 午前10時00分～
- 2 場 所 あわら市役所 203会議室
- 3 進行要領
 - ・第119回あわら市議会定例会について
 - ・「JREMALLふるさと納税フェスタin東京駅」へのブース出展と
出展自治体のイメージポスターによるラッピング列車の運行について
 - ・「第20回あわら男女共同参画のつどい」の開催について
 - ・産婦人科・小児科オンライン相談の運用開始について
 - ・「新幹線グルメフェスタ」の開催について
 - ・2023年あわら市10大ニュースについて

【 司 会 】

おはようございます。ただ今から、あわら市長定例記者会見を始めさせていただきます。それでは、市長よろしく願いいたします。

【 市 長 】

おはようございます。

先週土曜日、アフレア内1階北側の店舗スペースに株式会社三丹本店が運営する飲食・物販店舗「いろはゆAWARA」がグランドオープンいたしました。当日はアフレアで、あわら・坂井合同学祭「青春きょうそうフェスティバル」が開催されたこともあり、大変多くの方にご来場いただくことができ、新しいお店也大いに賑わったことを大変うれしく思います。

さて、令和6年3月16日の北陸新幹線開業に向けた芦原温泉駅周辺整備事業については、「いろはゆAWARA」のグランドオープンをも

って、一区切りとなります。今後は、北陸新幹線芦原温泉駅開業当日、そして開業後を見据えた機運の醸成に一層取り組んでまいります。

また、今週11月23日（木）勤労感謝の日には、劔岳公民館において「第42回劔岳かりんて祭（まつり）」が開催されます。名物となっている直径2.5メートルの大鍋でつくる「かりんて鍋」のふるまいに加えて、越前劔岳そばや地元農産物などが販売されるほか、ステージでは「劔岳わかば太鼓」の演奏や消防音楽隊演奏など、内容盛りだくさんとなっています。チラシを別添しておりますので、皆様ぜひ会場にお越しいただき、あわらの収穫祭にご参加ください。

■第119回あわら市議会定例会について

それでは、11月27日から12月21日まで、会期25日間の予定で、第119回あわら市議会定例会が開催されますので、提出を予定している議案について、説明させていただきます。

今回の提出議案は、令和5年度補正予算に関するもの6議案、条例の制定に関するもの8議案、公の施設の指定管理者の指定に関するもの1議案の、合わせて15議案を予定しております。

（補正予算の内容）

初めに、補正予算の概要について申し上げます。

今回は、一般会計など5つの会計と、芦原温泉上水道財産区水道事業会計の予算を補正するものです。

一般会計補正予算について申し上げます。

議案第61号一般会計補正予算第7号は、2億2,679万9千円を増額し、補正後の予算を154億3,292万6千円とするものです。

主な内容としては、人件費で7,920万8千円を減額する一方、ふるさとあわらサポート基金事業6,895万3千円、子ども医療費助成事業2,250万円、私立等認定こども園運営事業4,440万円、企業立

地助成金7,006万2千円などのほか、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業として物価高騰等対策支援事業に要する経費5,150万1千円などを計上しております。

歳入については、国・県支出金の特定財源のほか、ふるさとあわらサポート基金繰入金や繰越金など一般財源についても補正を行っております。

(条例関係について)

次に、改正を行う条例のうち主なものについて申し上げます。

まず、議案第68号、69号、70号については、いずれも令和5年人事院勧告に準じて、所要の改正を行うものです。

次に、議案第71号の「市長及び副市長の給料の特例に関する条例の制定について」は、芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」内の飲食物販店舗に係る出店事業者選定を巡り、市政に混乱を招いた責任を重く受け止め、市長と副市長の給料を減額する案を提案するものです。

次に、議案第72号の「あわら市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について」は、地方税法の一部改正に伴い、出産する被保険者に対する産前産後期間相当分の保険税を軽減するとともに、あわら市国民健康保険運営協議会の答申に基づき、保険税の税率を改定する等の所要の改正を行うものです。

(公の施設の指定管理者の指定に関するもの)

次に、議案第75号「セントピアあわら」の指定管理者につきましては、地方自治法第244条の2第3項に基づき、「イワシタ物産株式会社」を指定したいため、同条第6項に基づき議会の議決を求めるものです。

指定期間については、令和6年4月1日から令和9年3月31日まで

の3年間としています。

以上が、今回の提出議案の主な内容です。

■「JREMALLふるさと納税フェスタin東京駅」へのブース出展と出展自治体のイメージポスターによるラッピング列車の運行について

次に、東京で開催される「JREMALL（ジェイアールイーモール）ふるさと納税フェスタin東京駅」への出展および山手線ラッピング列車の運行について申し上げます。

あわら市のふるさと納税については、令和2年度が約1億1千万円、3年度は約2億3千万円、4年度は約4億9千万円と、年々、より多くの皆様にご寄付いただいているところです。

今年度も好調を維持する中、更なるPRを目的に、JR東日本が開催するふるさと納税返礼品体験イベント「JREMALLふるさと納税フェスタin東京駅」へ、福井県で唯一あわら市がブースを出展することとなりました。

このイベントは、あわら市の他、全国16自治体が参加し、自治体の魅力や返礼品を、「見て」「触れて」「味わえる」体験型のふるさと納税イベントで、11月23日（木・祝）から26日（日）までの4日間、東京駅改札内イベントスペース「スクエア ゼロ」にて開催されます。

会場では、あわら市のPRやふるさと納税返礼品の紹介のほか、福井県の冬の風物詩「水ようかん」や越前名物の「焼き鯖寿司」、福井ブランド“福地鶏”を使った「福地鶏のハム」といった、あわら市の人気返礼品の試食体験を行う予定です。

また、「ふるさと納税フェスタ」の一環として、あわら市を含めた出展自治体のイメージポスターが車体にラッピングされた山手線の車両が、12月3日（日）から30日（土）まで「JREMALLふるさと納税ラッピング列車」として運行されますので、多くの人の目に触れる

ものと思います。

なお、11月23日から26日のイベント開催期間中に、渋谷区の渋谷センタービルでは「あわら市物産展」を開催するほか、ふくい南青山291では「あわら市・坂井市合同観光出向宣伝」を行いますので、銀座の「ふくい食の國291」と戸越銀座の「坂井市アンテナショップKINENO（きねの）」をあわせた都内5会場を回る「福井県坂井・あわらエリアスタンプラリーin東京」を実施し、北陸新幹線福井開業とあわら市を積極的にPRしてまいります。

■「第20回あわら男女共同参画のつどい」の開催について

次に、12月10日（日）に中央公民館で開催される「第20回あわら男女共同参画のつどい」について申し上げます。

20回目の節目となる今回は「あなたとわたし 挑戦する心 諦めない夢 ～自分の人生 自分でつくる～」をテーマとしています。

当日は、“世界最高齢のプログラマー”として知られ、デジタル庁デジタル社会構想会議構成員や総務省デジタル活用支援アドバイザーボード構成員など、ICT分野において広く活躍中の若宮正子（わかみやまさこ）さんに、ご講演いただきます。定年間際にパソコンをはじめ、世界の注目を集めた若宮さんから、どのようなお話が飛び出すのか、私も今から楽しみにしています。

■産婦人科・小児科オンライン相談の運用開始について

次に、産婦人科・小児科オンライン相談の運用開始について申し上げます。

本年度当初から、部署を横断した人口減少対策チームを組織し、人口減少に対する課題の抽出や施策の検討を行っております。そのチームから提案された施策の1つとして、24時間いつでも医師や助産師に妊娠や子育てについて相談ができるサービスの実証実験を明日、11月21

日から開始します。

具体的には、(株) KidsPublic (キッズパブリック) が運営する「産婦人科・小児科オンラインサービス」を活用し、妊婦や保護者が、妊娠中や産後の悩み、子供の健康などについて、スマートフォンなどから、専用サイトやLINE (ライン) を通して、無料で産婦人科医、小児科医、助産師に相談できるようになります。

本サービスを導入することで、子育て世帯の育児不安の軽減につながると考えており、今後は、利用状況をみながら本格導入に向けて検討を重ねていきます。

■「新幹線グルメフェスタ」の開催について

次に、アフレアにおいて開催される、12月のイベントについて申し上げます。

16日(土)、17日(日)の2日間、「新幹線グルメフェスタ」を開催します。

このイベントでは、芦原温泉駅はもちろんのこと、北陸新幹線沿線の各県からキッチンカーや飲食店などが出店し、ご当地グルメや名産品の販売を行うほか、「新幹線開業ウェルカムダンス」や、工芸体験、ビンゴ大会、北陸新幹線のクイズラリーなど、子どもから大人まで楽しんでいただける企画を数多く用意しておりますので、是非アフレアに足を運んでいただくようお願いいたします。

■2023年あわら市10大ニュースについて

最後に、あわら市の今年の10大ニュースを取りまとめましたので、ご報告いたします。

第1位は「令和6年3月16日北陸新幹線開業 芦原温泉駅「かがやき」停車決定！」です。

待ちに待った北陸新幹線福井延伸の開業日が来年3月16日に決定し、

50年来の悲願がようやく実現します。

さらに、芦原温泉駅に2往復ですが速達タイプの「かがやき」が停車することも決まり、二重のよろこびがありました。

第2位は「北陸新幹線開業準備万全 駅周辺整備事業完了」です。

これまで市の重要施策として進めてきた芦原温泉駅周辺整備は、アフレアや東西自由通路などの市道のほか、東口の周辺も利用を開始し、今回の「いろはゆAWARA」のオープンをもって一通り完了しました。市民も来訪者も利用しやすい駅になりましたので、開業日が待ち遠しく思います。

第3位は「あわら市初！福井県最北端の道の駅「蓮如の里あわら」開駅」です。

4月22日に、あわら市初となる道の駅「蓮如の里あわら」が吉崎に開駅しました。

道の駅では、市内や県内のお土産品に加え、地元でとれた素材を生かした飲食メニューが楽しめます。また、吉崎の「歴史・文化」にふれるまち歩きなど、道の駅をあわら市北部の観光拠点として賑わいづくりを進めていきます。

4位以下については、別添の資料をご覧ください。

2023年のあわら市の10大ニュースについては、昨年から引き続き北陸新幹線芦原温泉駅開業が大きな話題となりました。

来年はいよいよ北陸新幹線の開業を迎えることとなりますが、その効果を市内に最大限に波及させ、市民の皆様にとってより良い年となるよう努めてまいります。

私から皆さまにお伝えするのは、以上でございます。

【 司 会 】

それでは、市長の発表が終わりましたので、記者の皆さん方からのご質問をお受けしたいと思います。

【 記 者 】

(質問)

【 司 会 】

他に質問ございませんか。

これで定例記者会見を終わらせていただきます。

なお、次回の市長定例記者会見は、1月9日(火)午前10時から予定いたしておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

本日は、誠にありがとうございました。